

常磐病院 リハビリテーション課

私たちが様々なサポートをおこなっています！

病気や怪我によって身体機能が低下したり、日常生活に支障をきたしたりした時に、「自分らしい生活」を取り戻すための羅針盤となるのが、リハビリテーション課です。

当院のリハビリテーション課では、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士といった専門職が連携し、医師の適切な診断・指導のもと、患者様一人ひとりの状態と目標に合わせたオーダーメイドの治療プログラムを提供しています。

単に運動機能の回復を目指すだけでなく、ご自宅での生活や社会復帰を見据え、「座る」「歩く」といった基本的な動作から、「食事」「入浴」などの日常生活動作、さらには趣味や仕事への復帰に至るまで、生活全体の質の向上（QOL）をサポートします。

急性期から回復期、そして在宅生活まで、切れ目のないリハビリテーションをおこなっております。今回は、その詳しい診療内容と取り組みをご紹介します。



当院の整形外科では、月・水・木・金・土曜日に診療を行っております。

スポーツによるケガや障害でお悩みの方のために、専門外来を設置しています。毎週月曜日の午後と木曜日はスポーツ整形外科外来を実施。さらに、毎月第4金曜日には、肩・肘・手といった上肢を専門とするスポーツ整形外科が診療を担当します。

ケガや関節の痛み、運動時の違和感など、一般整形外科から専門性の高いスポーツ整形まで幅広く対応しております。お困りのことがございましたら、お気軽にご相談ください。

一般整形外科から
スポーツ整形まで対応

ときわ会常磐病院では、地域の医療施設・介護施設との連携を強化するため、当院の最新の医療情報を定期的にお知らせしております。



公益財団法人

ときわ会
TOKIWAKAI GROUP

常磐病院
Jyoban Hospital

透析運動療法について

当院では、透析中に安全に実施できる「透析運動療法」を導入しています。透析患者様は週3回の透析治療を行うため、活動量の低下や食事制限、体重管理などにより、栄養状態の悪化や筋力・日常生活動作（ADL）の低下が懸念されます。

そのため当院では、透析中に週3回、約30分間の運動を行うことで、筋力や体力の維持・向上、サルコペニアやフレイルの予防、さらには運動習慣の定着を目指しています。また、医師・看護師・臨床工学技士・リハビリスタッフなどの多職種チームが連携し、安全性に十分配慮しながら、患者様の体調や状態に合わせた運動を実施しています。



乳がんの手術後をサポートしています

当院リハビリテーション課では、乳がんの手術を受けられる患者様が、入院から外来まで安心して過ごせるようサポートしています。

手術後にみられやすい肩の

動かしにくさやリンパ浮腫の

予防・改善を目的に、療法師

が一人ひとりの状態に合わせて

リハビリテーションを行っています。また、看護師と協力して作成した当院独自のパンフレットを用い、運動やセルフケアの方法をわかりやすくお伝えしています。

患者様が心身ともに前向きな気持ちで日常生活に戻れるよう、チーム一丸となってサポートいたします。

患者様が心身ともに前向きな気持ちで日常生活に戻れるよう、チーム一丸となってサポートいたします。



排尿ケア外来

当院では、前立腺摘出術後の合併症として多くの患者様にみられる尿失禁に対し、排尿ケア外来を設けて対応しています。ここでは、尿もれ改善に効果的な骨盤底筋トレーニングを実施しており、運動の際にはエコーを使用して骨盤底筋を視覚的に確認しながら行います。エコーを用いることで、患者様ご自身が正しい筋肉の動きを理解しやすくなり、より効果的なトレーニングが可能になります。術後の尿漏れは生活の質を大きく低下させる要因であり、特に術後半年以上経っても症状が続く方も少なくありません。

当院では、前立腺摘出術後の合併症として多くの患者様にみられる尿失禁に対し、排尿ケア外来を設けて対応しています。ここでは、尿もれ改善に効果的な骨盤底筋トレーニングを実施しており、運動の際にはエコーを使用して骨盤底筋を視覚的に確認しながら行います。エコーを用いることで、患者様ご自身が正しい筋肉の動きを理解しやすくなり、より効果的なトレーニングが可能になります。術後の尿漏れは生活の質を大きく低下させる要因であり、特に術後半年以上経っても症状が続く方も少なくありません。

お悩みの際は、ぜひ一度当院の外来をご受診ください。



褥瘡予防活動について

当院では、入院中の患者様に対して褥瘡（じよくそう）長時間同じ姿勢で過ごすことで生じるキズ）の予防に力を入れています。

褥瘡リスクスタッフを中心に、患者様が安心して過ごせるよう、多職種で毎週カンファレンスを行い、一人ひとりに合わせた対策を実施しています。

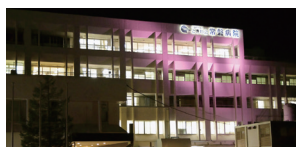
また、クッションやエアマットを活用し、安全で安楽に過ごせる姿勢づくり（ポジショニング・シーティング）



TOPIX

ピンクリボンキャンペーン月間

10月1日～31日は「ピンクリボンキャンペーン月間」です。常磐病院では、この大切な啓発活動を広めるため、10月2日～15日の期間中、病院の外壁を温かなピンク色にライトアップしました。常磐病院では「乳腺外科外来」を開設しており、乳房の違和感や不安に関するご相談を受け付けています。当院のマンモグラフィ検診認定技師は5名おり、より質の高い検診体制を整えております。不安に思うことがあれば、どうぞお気軽にご相談ください。



お気軽にご相談ください！

を行っています。さらに、体圧測定器を用いて身体の一部に負担がかかっているかを評価し、病棟スタッフと情報を共有しながら、チーム一丸となって褥瘡予防に取り組んでいます。



公益財団法人ときわ会 常磐病院 (院長 新村浩明) 地域医療連携課

窓口受付/毎週月曜日～金曜日 8:30～17:00
〒972-8322 福島県いわき市常磐上湯長谷町上ノ台57番地
TEL:0246-81-5522 / FAX:0246-81-5577

ときわ会常磐病院では、診療科の増加に伴い診察可能な疾患も増えました。患者様のご紹介に関しまして、今後もお気軽にお問い合わせくださいますようよろしくお願いします。